



社会の変化に対応するために

日向市立日向中学校 校長 小野 幸一郎

本校キャリア教育の一環として、6月20日(月)、日向ロータリーの皆さんに協力いただき、パネルディスカッションを実施しました。内容は、私の中学時代、新社会人になって思ったこと等です。パネラーの皆さんには、それぞれの立場で生徒のため有意義な協議を行っていました。この活動を終えて書いた、生徒の感想を一部紹介します。

○ 時代が変われば人の考え方や生き方も変わる。しかし、その変化についていける「適応能力」を身につけたい。

○ やっぱり夢をかなえるには勉強することが大切だ。

生徒たちが主体的に社会人、職業人として自立できる力を養うため、今後もキャリア教育の充実に努めていきたいと思います。



キャリア教育について

日向市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長 黒木 一彦

毎年、少子超高齢社会が進展し、社会保障費の増大が心配されています。このため、社会保障費の伸びを抑えることと地域の人が地域福祉を支える、いわゆる地域共生社会のことが併行して言われています。

私達の未来は、子ども達を地域や社会で貢献できる人材に育てることにかかっていると言つても過言ではないでしょう。日向市社協の「よのなか教室」先生は、子ども達に「福祉の仕事とは、ふだんの暮らしをしあわせにすること」と教えています。自分や世の中の人達の幸せを考える人材に育てるのもキャリア教育の役割だと思います。

子ども達には、社会の中で自分の役割を果たしながら、地域や社会に貢献でき自分らしい生き方ができる人材になってほしいと考えています。



焦らずに、ゆっくりと……

日向市教育委員会 学校教育課長 塩月 勝比呂

子どもの頃、まわりの大人たちから「大人になったら何になりたいの?将来の夢は?」とよく尋ねられました。そうは言っても身近にどのような職業があるって、どういうことをするのかよくわからないまま、高校へと進んでいったと記憶しています。

子どもたちには将来やりたいこと、夢を見つけることに対して決して焦らせる必要はありません。いろいろな選択肢に関する情報を提供してあげながら、いつかやりたいことや夢が見つかった時に困らないように、今の自分を磨かせることができます。そういう観点から、学校、家庭、地域および地元企業等が連携して将来の夢との付き合い方をじょうずに伝授していくことが、学校教育におけるキャリア教育の役割ではないでしょうか。



リサイクル業・廃棄物処理業の視点で

株式会社黒田工業 ひゅうがリサイクルセンター 渡辺 公季子

黒田工業は、「もったいない(資源を大切にしたい)」「環境を守りたい」という思いからリサイクルを始めました。そして、私たちが生活する中でリサイクルや廃棄物処理が必要不可欠となった現在も、私たちはその思いを胸に、選別・オペレーター・運搬・生産や品質管理・接客・経理・広報など、各種役割をそれぞれが担っています。

生徒の皆さんには、キャリア教育を通して、私たちが行うリサイクル・廃棄物処理の視点から『仕事にやりがいを持ち、それぞれの役割を一生懸命担うカッコイイ大人たちがいること』をお伝えし、その中でよのなかには様々な職種があり、それぞれが様々な思いを持って仕事をしていることを感じて頂けたらと思っています。





富高小学校

「話す時、聞く時のコツ」



11月1日(火)
3年生29名

フリーランサー
FMひゅうがパーソナリティ
山田 幸子さん

分かりやすく話すためのコツだけでなく、どうしてこの職業を選んだかということや、人から話をうまく聞き出すために日々頑張っていることなども教えてもらい、表現やコミュニケーションの大切さも学んだ。



FMひゅうがパーソナリティ
山本 恵子さん(右側)

税金と新庁舎建設

11月6日(日)
6年生と保護者

税金の使われ方、免震、耐震の仕組み、建設業の大切さを学び、新庁舎建設現場を見学した。

(法人会・建設業協会青年部の協力による)



税金でまちをつくる



11月8日(火)
6年生 86名

子供たちは9グループに別れ、街のコンセプトを協議。限られた予算で思い思いの街を話し合いながらマップを作った。

(法人会・建設業協会青年部の協力による)



素敵な私

自分に気づこう

11月14日(月)
3年生 29名

サンシャインアカデミー
藤江 幸子さん



日向中学校

教育講演会「人財」

6月20日(月)
全校生徒対象

パネラー

横山拓也さん
(本田技研工業)

白谷皓司さん
(白谷塾代表取締役)

富山由美さん
(和田病院看護師)

日高憲志さん
(喫茶ばお オーナー)

コーディネーター

日高秀和さん
(小松産業専務)

協力:日向ロータリークラブ



トイレ清掃に学ぶ

10月25日(火)
3年生が主体となり、
1・2年生は見学

「気づく心・感謝の心・謙虚な心」を養った。

協力:旭建設株式会社



今後の計画

3年生を対象に「個人集団面接指導」 11月24日、12月1日実施予定

事務局便り

①10月 5日(水)「学びの21世紀塾」豊後高田市 訪問

②10月 13日(木)県民総ぐるみ教育推進研修会 出席

③10月 26日(水)愛知県議会文教委員会 15名県外調査来訪

④11月 9日(水)第2回小中高校連絡会議 出席

